

ひょうごユニバーサル社会

兵庫県では、年齢、性別、障害、言語や生活習慣、文化などの違いにかかわらず、だれもが地域社会の一員として支え合う中で、安心して暮らし、元気に活動できる社会をめざしています。

UNIVERSAL
HYOGO



ひと

だれもが、互いの人格と個性を尊重し、支え合う社会

もの

だれもが、容易にモノを利用し、質の高いサービスを共有する社会

情報

だれもが、多様な方法で、理解しやすい情報を手に入れ、交換できる社会

まち

だれもが、安心して住まい、安全・快適に移動し、活動できる社会

参加

だれもが、持てる力を発揮して働くなど、主体的に参加・参画できる社会

みんなの声かけ運動

推進員になりませんか

ユニバーサル社会づくりの一つとして、障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、だれもがまちなかで困っているときに、みんなが声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を展開しています。この運動を広げるため、地域で運動を実践・普及する「推進員」を募集しています。

- ・声かけの率先
- ・声かけ運動の輪を広げる
- ・地域の声を行政に伝える



推進員参加申込書

申込日：平成 年 月 日

ふりがな			
氏名			
性別	男・女	生年月日	
住所	〒		
電話			
FAX			
E-mail			
備考			

みんなの声かけ運動推進会議事務局
(兵庫県身体障害者福祉協会内) TEL 078-242-4620 FAX 078-242-4260
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内
メールアドレス:hyoshinkyu_08@triton.ocn.ne.jp

できることから始めよう

みんなの声かけ運動



一人一人が

他人を思いやる

心をもって行動する

そうすればみんながもっと幸せに

自らも豊かになれるはずです

毎日の生活の中でできることから始め

その仲間の輪をどんどん広げていきませんか



毎日の生活での心配り…

歩道に自転車やものを置いたり、車を乗り上げたりしないようにしましょう



障害者用駐車区画は必要な方のために空けておきましょう



乗り物では、高齢の人など立っていることが大変な人に席をゆずりましょう



困っている人がいたら…

勇気を出して、声をかけましょう!「お手伝いしましょうか?」

困っている人がいたら 「お手伝いしましょうか？」

お手伝いのてびき

- 「何かお手伝いすることはありますか？」などと、まず声をかけましょう
- 何をしてほしいかよく聞きましょう
必要な手助けも様々です。
本人の意思をよく確認しましょう。
- その人にあった方法で
手伝いましょう
サポートは必要な部分にとどめて、
手伝いの押し付けにならないように。
- みんなで手伝いましょう



高齢の人には

- 高齢になると、目が見えにくくなったり、足腰が弱ったりします。
- 尊敬の心をもって接しましょう
- 大きな個人差があります。
個々に合わせた対応が必要ですよ。



子どもや子ども連れの人には

- 子どもから目が離せません
周囲の大人がみんなで見守りましょう
- ベビーカーは段差のあるところなどが通りにくくなります。



妊娠中の人には

- つまずいたり転んだりしないように注意して見守りましょう。
- 高いところのものを取ったり、重い荷物を持ったりなどお手伝いしましょう。



外国人県民の人には

- 言語や文化、生活習慣には違いがあることを理解しましょう。
- 相互に多様性を尊重し、認め合うように努力しましょう。



車いす使用の人には

- 急な坂道や段差、幅の狭い通路は車いす使用の人には通りにくいです。



身体障害者補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）使用の人には

- 補助犬に触ったり、声をかけたり、食べ物を与えたりしないようにしましょう。
- 補助犬は、体の不自由な人の体の一部です。あたたかくみまもりましょう。



▲補助犬マーク▲

目の不自由な人には

- 白杖を持っていない側の半歩前に立ち、肩や腕を貸します。
- 場所や状況を声に出して説明します。
特に階段やエスカレーターでは注意が必要です。



▲盲人のための国際シンボルマーク▲



耳の不自由な人には

- 外見ではわかりにくいですが、後ろから声をかけられても気づかないことがあります。
- 筆談や携帯メール、手話、口話など相手に合わせて様々な方法でコミュニケーションしましょう。

聞きえが不自由なことを表す「耳のシンボルマーク」です。



内部障害のある人には

- 外見からはわかりにくいですが、状態により様々な困りごとがあります。

▼ハートプラスマーク



身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱、直腸、小腸、免疫機能）に障害のある人を表す。

▼オストメイトマーク



人工肛門、人工膀胱を建設している人（オストメイト）のための設備があることを表す。



知的障害のある人には

- 具体的にわかりやすい言葉で、ゆっくりていねいに対応しましょう。



◀コミュニケーション支援ボード
話し言葉にかわるツールとして絵を用いて、話の苦手な人とのコミュニケーションを助けるもの



精神障害のある人には

- ゆっくりていねいに、穏やかな態度で対応しましょう。

